

PRODUCT INFORMATION

2022年9月15日



8K Ultra HD、IMAX Enhanced、Auro-3D、 11.4ch プロセッシングに対応する 9.4ch プレミアム AV サラウンドレシーバー

AVR-X3800H

品名	品番	カラー	希望小売価格	JAN/EAN コード	発売時期
9.4ch AV サラウンドレシーバー	AVR-X3800H	K (ブラック)	181,500 円 (税込)	0747192138431 (AVRX3800HK)	2022年10月下旬

主な特長

Audio - 上位モデル譲りの高音質設計

- ・最大出力215Wの9chディスクリート・パワーアンプ (6Ω、1kHz、THD 10%、1ch駆動、JEITA)
- ・11.4chプロセッシング対応、11.4chプリアウト装備、プリアンプモードも搭載
- ・Dolby Atmos、DTS:X、IMAX Enhanced、Auro-3D®、MPEG-4 AACに対応
- ・MPEG-H 3D Audio (360 Reality Audio) に対応

Video - 8K Ultra HD / HDR10+ / eARCに対応

- ・6入力 / 2出力のHDMI端子が8K / 60Hz、4K / 120Hzに対応 (最大40Gbps)
- ・映像体験を革新するHDMIの最新機能をサポート
(HDR10+ / Dynamic HDR / HDR10 / Dolby Vision / HLG / BT.2020 / VRR / QFT / ALLM / eARC)

Network - HEOSを搭載

- ・幅広い音楽ストリーミングサービスに対応 (Amazon Music HD / AWA / Spotify / SoundCloud)
- ・5.6 MHz DSD & ハイレゾ音源対応 (ミュージックサーバー & USBメモリー)
- ・インターネットラジオ (TuneIn)、AirPlay 2、Bluetooth® (送受信)、Amazon Alexa音声コントロール対応

Usability - 多彩な機能を使いやすく

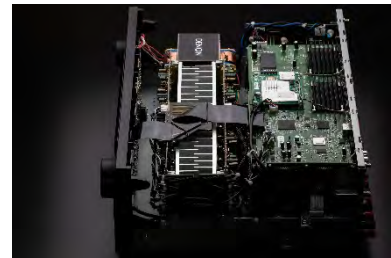
- ・高解像度で読みやすく、洗練されたデザインのHD GUI

PRODUCT INFORMATION

Audio - 上位モデル譲りの高音質設計

最大出力215W※ 9ch ディスクリート・パワーアンプ

フラッグシップAVアンプ「AVC-X8500HA」そしてデノンのHi-Fi オーディオアンプの設計思想を継承した全チャンネル同一構成のディスクリート・パワーアンプを搭載。放熱効率に優れる肉厚なアルミ押し出し材のヒートシンクに2枚の基板に分けた9chのアンプを搭載し、効率的な放熱と不要振動の抑制。最も重要なパーツの一つであるパワートランジスタをパートナーメーカーと共同開発し、半導体内部の回路パターンにまでこだわった高音質素子を作り上げました。その結果、サウンドマスターが目指したシャープな音像、高い分解能、しなやかな表現力を実現しました。入力段には高品位なフィルムコンデンサーを用い、フォーカス感と全帯域に渡るエネルギー感を向上させています。DCサーボ回路には大容量コンデンサーを用い、可聴帯域よりもさらに低い、超低域からの再生を可能にしています。可聴帯域以下のハーモニクス成分が、映画の重厚な爆発音や、コンサートのパワフルなパーカッションなどの表現力を高め、臨場感をさらに向上させます。



※ 6Ω、1kHz、THD 10%、1ch 駆動

Dolby Atmos® / DTS:X に対応

AVR-X3800Hは、新世代のオブジェクトオーディオ技術「Dolby Atmos」、「DTS:X」に対応。従来の水平方向の空間表現に加え、頭上にも隙間なく展開する立体的な音響空間に包み込まれることにより、まるで映画の世界に入り込んだような、かつてない臨場感を得ることができます。また、AVR-X3800Hは従来のステレオや5.1ch、7.1chのソースを再生する際にも「Dolby Surround」および「Neural:X」により、立体的な3Dサウンドにアップミックスして楽しむことができます。

IMAX® Enhancedに対応

AVR-X3800Hは、IMAXとDTSによる厳格な性能基準を満たすIMAX Enhanced認定製品であり、IMAXとDTSの技術によってデジタルリマスターされたIMAX Enhancedコンテンツの再生に最適化されたサウンドモード「IMAX DTS」、「IMAX DTS:X」が使用可能です。これにより、ホームシアターにおいてかつて経験したことのないほどのクオリティで、映画制作者の意図通りにIMAX Enhancedコンテンツを再生することができます。

Auro-3D® に対応

AVR-X3800HはAuro-3Dデコーダーを搭載しており、通常の5.1chセットアップにフロントハイト（FHL+FHR）、サラウンドハイト（SHL+SHR）スピーカーを加えた9.1chシステムで、自然で臨場感豊かな3Dサウンドを楽しむことができます。さらにステレオパワーアンプを追加すれば、センターハイト（CH）とトップサラウンド（TS）スピーカーを含む11.1chシステムまで拡張することができます。また、Auro-Matic®アルゴリズムによって、モノラル、ステレオおよびサラウンドコンテンツを自然な3Dサウンドにアップミックスすることも可能です。

PRODUCT INFORMATION

MPEG-4 AACに対応

AVR-X3800Hは、新4K/8K衛星放送で使用されている音声フォーマット、MPEG-4 AAC（ステレオ、5.1ch）のデコードに対応しています。4Kや8Kの超高解像度な映像を臨場感豊かなサラウンドサウンドと共に楽しむことができます。

MPEG-H 3D Audio（360 Reality Audio）に対応

MPEG-H Audioは、フラウンホーファーIISが開発したリスナーの周囲だけでなく上からのサウンドも通じて、よりリアルで自然なサウンドを提供する新しい次世代オーディオ技術です。AVR-X3800Hは、同技術を基盤とする360 Reality AudioコンテンツをHDMI端子から入力して再生することができます。

Dolby Atmos Height Virtualizer、DTS Virtual:Xに対応

AVR-X3800Hはバーチャル3Dサラウンドテクノロジー、Dolby Atmos Height Virtualizer およびDTS Virtual:Xに対応。ハイトスピーカーやサラウンドスピーカーを設置していない環境においても、高さ方向を含むあらゆる方向からのサウンドに包み込まれるイマーシブオーディオ体験が可能になります。3Dサラウンドフォーマットの信号はもちろん、ステレオや5.1ch信号に対しても適用することができるため、従来のコンテンツも立体的なサウンドで楽しむことができます。

11.4chプロセッシング対応、11.4chプリアウト装備、プリアンプモードも搭載

AVR-X3800Hは、上位モデルに搭載されているDSPを上回る処理能力を備える最新のオーディオDSPを搭載しています。11.4ch分のデコードやアップミックス、音場補正などの高負荷な処理であっても余裕をもって同時に行うことができます。また、11.4chプリアウトを装備しているため、パワーアンプを追加してシステムの拡張や音質のグレードアップが可能です。パワーアンプの動作を停止させ、高品位なAVプリアンプとしての使用可能にする「プリアンプモード」も搭載しています。9chすべてのパワーアンプの動作を停止できるだけでなく、チャンネル毎に個別にオン/オフの設定を行うこともできます。



PRODUCT INFORMATION

柔軟なアンプアサイン

AVR-X3800H は9ch のパワーアンプを内蔵しており、ステレオパワーアンプを追加すれば 11ch まで拡張することができます。その場合、ハイトスピーカーは最大 6ch までアサインすることができます。

また、サラウンドバックやハイトスピーカーを使用しない場合には、フロントL/Rスピーカーの駆動に4チャンネルのアンプを使って高音質化する「バイアンプ」や2系統のフロントスピーカーを切り替えて使用できる「A+B」などシステム構成に応じた柔軟なアンプアサインが可能です。



5.1ch + 3 組のハイトスピーカー

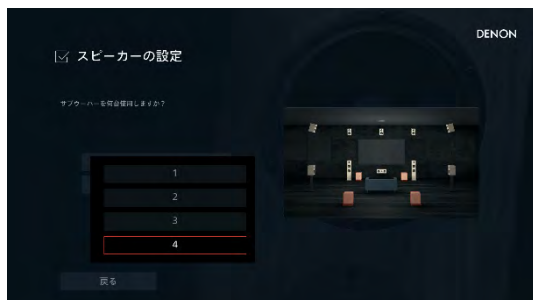


11.1ch Auro-3D システム

4系統のサブウーハープリアウトを装備

AVR-X3800H は独立した 4 系統のサブウーハープリアウトを装備しており、音量レベルとリスニングポジションまでの距離を個別に設定することができます。マニュアルでの設定に加え、Audyssey Sub EQ HT™ による自動設定も可能です。4 系統のサブウーハーすべてから同じ音を再生する「スタンダード」と各サブウーハーの近くにある「小」に設定されたスピーカーの低音を再生する「指向性」の 2 モードから選択することができます。

※サブウーハーモードを「指向性」に設定している場合は、AudysseySub EQ HT は機能しません。



パワーアンプの初段に高性能なデュアル・トランジスタを採用

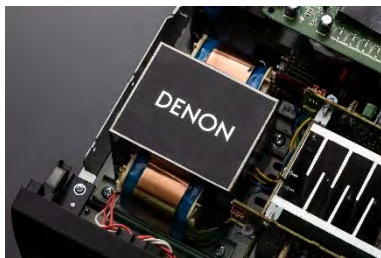
AVC-X8500HA などの上位モデルと同様に、パワーアンプ初段の差動増幅段に特性の揃った2つのトランジスタを内蔵する、デュアル・トランジスタを採用。微小信号の表現力を高め、低域の安定感を向上させています。



PRODUCT INFORMATION

大出力を支える強力な電源回路

クリーンで安定した電源供給のために、大電流の供給能力、低リーケージフラックス、低振動を突き詰めたカスタム仕様の大型EIコアトランスを搭載。プリアンプとパワーアンプそれぞれに専用の巻き線から電源を供給することにより、相互干渉を抑え、サウンドの純度を高めています。電源部のブロックコンデンサーには、AVR-X3800H専用にチューニングされた大容量12,000uFのカスタムコンデンサーを2個使用しています。また、信号経路および電源供給ラインの最短化や、基板上のパターンを太くするなどの改良も行い、5ch同時再生時でも定格出力の70%以上という大出力を可能にしています。



4Ωスピーカーのドライブに対応

強力な電源と、安定度の高い回路構成を採用したパワーアンプは、4Ωスピーカーであっても余裕を持ってドライブすることができます。

3倍速駆動デジタル電源回路

D/Aコンバーター、DSP、HDMI回路への電源供給を担うデジタル電源基板を一新。エルナー製コンデンサーなどの音質対策パーツを使用することにより、サウンドの純度を高め、より広い空間表現力を獲得しました。また、デジタル電源回路のスイッチング周波数を通常の約3倍にすることでスイッチングノイズを可聴帯域外へシフトさせ、再生音への影響を排除しています。スイッチングトランスにはシールドプレートを追加し、さらにデジタル電源回路全体をシールドプレートで覆うことにより、周辺回路への干渉を抑制しています。

シンプル&ストレートを徹底したプリアンプ、ボリューム回路

半導体メーカーと共同開発した入力セクター、ボリューム、出力セクターそれぞれの機能に特化したカスタムデバイスを採用。これらは本来、ハイエンドモデルのために開発されたものであり、フラッグシップモデルであるAVC-X8500HAにも採用されている高性能デバイスです。専用のデバイスを最適な配置で基板上に実装することによって、音質を最優先したシンプルかつストレートな信号経路とし、透明感の高いサウンドを実現しています。

32bit対応プレミアムステレオD/Aコンバーターを8基搭載

豊かな情報量と力強いサウンドのために、リスニングテストを繰り返して厳選した32bit対応プレミアムステレオD/Aコンバーターを8基搭載。D/A変換回路を映像回路やネットワーク回路から独立した、専用基板にマウントすることにより周辺回路との相互干渉を排除しています。また、専用基板を用いることによってD/A変換回路、信号ラインおよび電源ラインのレイアウトの最適化を行い、音質対策パーツの選定、ポストフィルターの設計等と合わせ、高性能なD/Aコンバーターの性能を最大限に引き出しています。

PRODUCT INFORMATION

高音質オペアンプ

チップ内部の構成やワイヤリングのリファインに加え、高品質なシリコンウェファアの採用によって音質対策が図られた高音質オペアンプをD/Aコンバーターのポストフィルターに採用。音の密度や解像感、空間表現を向上させています。

ダイレクト・メカニカル・グラウンド・コンストラクション

音質に悪影響を及ぼす内部、外部の不要振動を排除し、音質を向上させるダイレクト・メカニカル・グラウンド・コンストラクションを採用。ヒートシンクや電源トランスなどの重量物はフットの間近に配置して高剛性なシャーシにしっかりと固定。また、フットには上位モデルと同じ、共振を防止するリブを設けた高密度フットを採用し、より振動に強い構造を実現しています。



Audyssey MultEQ XT32

設置する部屋によって異なる音響的な問題を補正する音場補正技術「Audyssey MultEQ XT32」を搭載。各スピーカーの設置後に付属のマイクを使ってスピーカーの有無やサイズ、距離、音量などの基本的な調整値を自動的に設定します。さらに、最大8か所で測定したデータを解析することによって、スピーカーごとの周波数特性の違いや部屋の反響音などの音響的な問題を除去し、多人数で映画を観る場合でも全員が理想的なサウンドステージを体感できるように最適な補正を行います。

さらに、Sub EQ HTも搭載しており、最大4台のサブウーハーを個別に測定し、それぞれに最適な音量、距離の設定および、Audyssey MultEQ® XT32 の信号処理を行うことができます。

Audyssey MultEQ Editor アプリ

「Audyssey MultEQ Editor」アプリには、AVレシーバー単体では設定できない詳細な調整項目が用意されているため、部屋に起因する音響的な問題に対してさらに精密なカスタマイズが可能になり、個々のユーザーの好みも反映した理想的なサウンドを実現することができます。インストーラーやホームシアターのエキスパートがこのアプリを使うことによってAudyssey MultEQの能力を最大限に引き出すことができます。

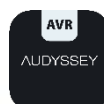


主な機能

- スピーカー検出結果の表示と編集（スピーカータイプ、距離、レベル）
- Audyssey MultEQによるルーム補正前後の周波数特性の比較（チャンネルごと）
- Audyssey MultEQターゲットカーブの編集（チャンネル・ペアごと）
- Audyssey MultEQ適用周波数の設定（チャンネル・ペアごと）
- 高域周波数ロールオフ特性の設定（2種類）
- 中音域の補正のオン／オフ（明るいサウンド、スムーズなサウンドを切替、チャンネル・ペアごと）
- 補正・編集結果の保存と、保存した結果の読み込み

販売価格：2,440円（税込）

*販売価格は、為替レートの変動により変更されることがあります。



PRODUCT INFORMATION

Dirac Live にアップデート対応予定（有償）

AVR-X3800Hは、特許技術により周波数特性だけでなく、部屋内の反射やスピーカーの位置のずれに起因する音の遅延についても測定、補正を行う音場補正機能「Dirac Live」にアップデートでの対応を予定しています（2023年のファームウェア提供を予定）。複数のスピーカー、複数のリスニングポイントに対し、マイクによる測定データから最適な補正結果を導き出し、多様な視聴環境において非常に広いエリアのスイートスポットを実現。1人で音楽に没頭する場合や、複数人で映画を楽しむ場合でも、変わりなく良好な視聴環境で楽しむことができます。Dirac Liveは、ノートPCとDirac認証のUSBマイクを使用すれば、AVアンプが機材室など手の届かない場所にあっても測定と補正を実行することができます。

※Dirac Liveのライセンスは有料です。

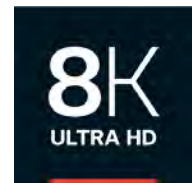
Video - 8K Ultra HD / HDR10+ / eARCに対応

8K/60Hz、4K/120Hzに対応するHDMI入出力

8K/60Hzと4K/120Hzの映像信号に対応するHDMI入力6系統、出力を2系統装備しており、新4K8K衛星放送や動画配信サービス、最新ゲーム機の超高精細かつ滑らかな映像美をハイクオリティなサウンドとともに存分に楽しむことができます。また、ゾーン出力も含む6入力/3出力すべてのHDMI端子が最新の映像コンテンツに対する著作権保護技術「HDCP 2.3」に対応。2系統の出力にテレビとプロジェクターを接続し、利用シーンに合わせて使い分けることができます。AVR-X3800HはHDMI出力端子からの電源供給能力が従来の200mAから300mAに向上されており、電源供給を必要とする長尺のHDMIケーブル使用時にも高品位かつ安定した伝送を可能にします。

※6系統のHDMI入力端子および2系統の出力端子が8K60AB、4K120AB（最大40Gbps）のパススルーに対応しています。

※8K対応プレーヤーを接続する際は、「Ultra High Speed HDMI」ケーブルをご使用ください。



HDR（ハイダイナミックレンジ）対応

AVR-X3800Hは、映像のダイナミックレンジを拡張する「HDR（High Dynamic Range）」映像信号のパススルーに対応しています。HDR10、Dolby Vision、HLG（Hybrid Log-gamma）に加えて、HDR10+およびDynamic HDRにも対応しているため、パッケージメディア、ストリーミング、放送などソースを問わず表現力豊かなHDR映像を楽しむことができます。



SDR 映像のイメージ



HDR 映像のイメージ

PRODUCT INFORMATION

ALLM、VRR、QFTに対応

AVR-X3800Hは、ゲームやVRコンテンツ体験の質を向上させるHDMI 2.1の新機能「ALLM（Auto Low Latency Mode）」、「VRR（Variable Refresh Rate）」、「QFT（Quick Frame Transport）」に対応しています。ALLMはコンテンツの種類に応じて画質とレイテンシーのどちらを優先するかを自動で切り替える機能です。例えばゲームやVRコンテンツを再生する際には、レイテンシーが最小になるよう設定され、操作に対する画面表示の遅れを最小化します。その際AVアンプは、レイテンシーに影響する機能を自動的に停止します。VRRは、PCやゲーム機などの映像ソース機器とディスプレイを同期させ、任意のタイミングでリフレッシュレートを切り替えることを可能にします。これにより画面割れ（ティアリング）やカクつきなしに映像を表示することができます。QFTは、ディスプレイ側のフレームレートは変更せずに、映像ソース機器からの伝送速度を上げることでレイテンシーを低減し、ゲームやVRコンテンツにおける表示の遅延を解消し、スムーズな映像を実現します。

ARC、eARCに対応

HDMI出力端子は、ARCおよびeARCに対応しています。eARCは、ARCが対応していなかったTVからAVアンプへの5.1ch、7.1chリニアPCM音声やDolby Atmos、DTS:Xなどのオブジェクトオーディオの伝送が可能です。

8Kアップスケーリング

AVR-X3800Hは、1080pおよび4K解像度のHDMI映像信号を8KにアップスケーリングしてHDMI出力することができます。

※フレームレート変換は行いません。

HDMIスタンバイパススルー

本機がスタンバイ状態のときでも、ソース機器からのHDMI入力信号をTVに出力することができます。また本機がスタンバイ状態でもリモコンの入力ソース選択ボタンで本機の入力ソースを切り替えることができます。

ビデオセレクト機能

入力ソースにTuner、HEOS Music、Phonoのいずれかを選択して音楽を再生しているときに、別のHDMI入力ソースの映像をテレビに表示することができます。一度設定を行うと入力ソースごとに設定が保存されます。



PRODUCT INFORMATION

Network Audio - HEOS を搭載

最新のネットワークオーディオ機能を実現するHEOSを搭載

ネットワークスピーカーや、サウンドバー、Hi-Fiコンポーネントなど、デノンの様々なオーディオ製品に採用されているネットワークオーディオのプラットフォーム「HEOS」を搭載。ストリーミングサービスやインターネットラジオをはじめ、ローカルネットワーク上のミュージックサーバー（NAS / PC / Macなど）やUSBメモリーに保存した音源やスマートフォン、タブレット、Bluetooth®機器など、多彩な音源を再生することができます。さらに同一のネットワークに接続した他のHEOS Built-inデバイスに本機で再生中の音楽を配信することもできます。セットアップ、操作は無料のHEOSアプリで誰でも簡単に行うことができ、Alexaによる音声操作にも対応しています。



幅広い音楽ストリーミングサービス、インターネットラジオに対応

Amazon Music HDやAWA、Spotify、SoundCloudなど幅広い音楽ストリーミングサービス※に対応。ストリーミングサービスでは、これまでのように自分の好きなアーティストの楽曲を選んで再生することはもちろん、最新楽曲から往年の名曲まで、音楽のジャンル、時代、その日の気分などで選べる多種多様なプレイリストが豊富に用意されているため、新たな音楽との出会いの可能性が無限に広がります。また、音楽、トーク、ニュースなど世界中のインターネットラジオも楽しむことができます。MP3、WMA、AACフォーマットで配信されている放送に対応しており、「TuneIn」のデータベースからジャンルや地域、言語などをもとに簡単に検索することができます。

※サービスの利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。

Amazon Alexaに対応

Amazon Alexaによる音声コントロールに対応しています。Denon Homeシリーズのスマートスピーカーやサウンドバー、Amazon EchoなどのAlexaが利用可能なデバイスに話しかけるだけで再生、停止、スキップや音量の調整などの基本的な操作に加えて、Amazon Musicの楽曲から曲名やアーティスト名、年代、ジャンルなどを指定して再生することができます。また、インターネットラジオの放送局を音声で呼び出すこともできます。



PRODUCT INFORMATION

5.6 MHz DSD & ハイレゾ音源対応

NASやPCなどのミュージックサーバーやUSBメモリーに保存したDSDファイル、ハイレゾ音源の再生に対応しています。DSDファイルは5.6MHzまで、PCM系ファイルは192kHz/24bitまで再生することができます。さらに、DSD、WAV、FLAC、Apple Losslessファイルのギャップレス再生にも対応。クラシック音楽や、ライブ盤などを聴いても曲間で音が途切れることはありません。

ミュージックサーバー／USBメモリー対応フォーマット					
	サンプリング周波数	ビットレート	ビット長	拡張子	
WMA (Windows Media Audio)	32 / 44.1 / 48kHz	48～192kbps	—	.wma	
MP3 (MPEG1 Audio Layer-3)	32 / 44.1 / 48kHz	32～320kbps	—	.mp3	
WAV	32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192kHz	—	16 / 24 bit	.wav	
MPEG4 AAC	32 / 44.1 / 48kHz	48～320kbps	—	.aac / .m4a /	
FLAC (Free Lossless Audio Codec)	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192kHz	—	16 / 24 bit	.flac	
ALAC (Apple Lossless Audio Codec)	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192kHz	—	16 / 24 bit	.m4a	
DSD	2.8 / 5.6 MHz	—	1bit	.dsf / .dff	

* 著作権保護のないファイルのみ再生できます。



AirPlay 2対応

iPhoneやiPad、Macなどから手軽に音楽を再生できる「AirPlay 2」に対応。Apple Musicやアプリなどの音声をAVR-X3800Hで楽しむことができます。また複数のAirPlay 2対応機器によるマルチルーム再生にも対応しています。さらに、「ホーム」アプリ上でAVR-X3800Hをアクセサリとして追加すると、Apple Music[®]やiPhoneのライブラリの曲をSiriによるボイスコントロールで再生できるようになります。

* サービスの利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。

Bluetooth受信機能

スマートフォンやタブレット、PCなどのBluetooth (A2DPプロファイル) 対応機器からのワイヤレス音楽再生に対応。AVRCPプロファイルにも対応しているため、本機のリモコンで再生、一時停止、スキップなどの操作を行うこともできます。最大8台までのBluetooth機器とペアリングすることができます。

Bluetooth送信機能

AVR-X3800HはBluetooth送信機能も搭載しており、本機で再生中の音声をBluetoothヘッドホン等でも再生することができます。たとえば、リビングのスピーカーで再生している音楽をキッチンで家事をしながらヘッドホンと一緒に聴いたり、夜間などスピーカーで大きな音が出せない時間帯にBluetoothヘッドホンで映画を楽しんだりすることができます。

* AVR-X3800Hからはヘッドホンの音量を調整できません。音量調整機能付きのBluetoothヘッドホンをご利用ください。

* Bluetooth受信機能とBluetooth送信機能を同時に使用することはできません。

PRODUCT INFORMATION

Usability - 多彩な機能を使いやすく

iOSデバイス / Android対応リモコンアプリ 「Denon AVR Remote」

iPhone / iPad、Androidスマートフォン、タブレット用リモコンアプリ「Denon AVR Remote」に対応。同一ネットワーク内のモバイルデバイスからAVR-X3800Hの操作や設定を行うことができます。



ウェブコントロール機能

同一ネットワーク内のPCやタブレットのウェブブラウザを使ってAVR-X3800Hの設定や操作が行えるウェブコントロール機能に対応しています。

※ウェブコントロール機能はAudysseyの設定には対応していません。測定、調整を行う場合は、セットアップメニューを使用してください。

2.4 / 5 GHzデュアルバンドWi-Fi対応

AVR-X3800HはWi-Fi（無線LAN、IEEE 802.11 a/b/g/n/ac）に対応しているため、設置場所に有線LAN環境がなくても、ネットワーク機能の使用やアプリでの操作が可能です。2.4 GHz帯と5 GHz帯の両方が利用でき、MIMO (Multiple-Input and Multiple-Output)にも対応しているため、高速かつ安定した通信が可能です。Wi-Fiのセットアップは、対応ルーターとボタン一つで接続できる「WPS」や、iOSデバイスを使った設定など誰でも簡単に行える方法をご用意しています。

「ワイドFM」対応FM/AMラジオチューナー

FM/AMラジオチューナーを搭載しており、ラジオも良い音で楽しめます。95MHzまでのFMラジオの受信に対応しているため、全国で開局が進んでいるFM補完放送「ワイドFM」を聴くことができます。また、最大で56の放送局をプリセット登録できます。

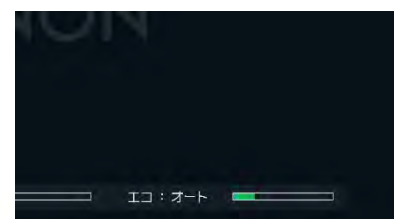
※ FM補完放送（ワイドFM）とは、AM放送局の放送区域において、難聴対策や災害対策のために、従来のFM放送用の周波数（76 MHz ~ 90 MHz）に加えて、新たにFM放送用に割当てられた周波数（90 MHz ~ 95 MHz）を用いて、AM番組を放送すること意味しています。



消費電力を節約できるエコモード

消費電力や発熱を抑えながら映画や音楽を楽しむ「エコモード」を搭載。音量や入力信号の有無に関わらず常に消費電力を低減する「オン」、音量や入力信号の有無に合わせて自動的に消費電力を最適化する「オート」、消費電力を低減しない「オフ」の切り替えが可能です*。

※お買い上げ時の設定は「オート」です。



PRODUCT INFORMATION

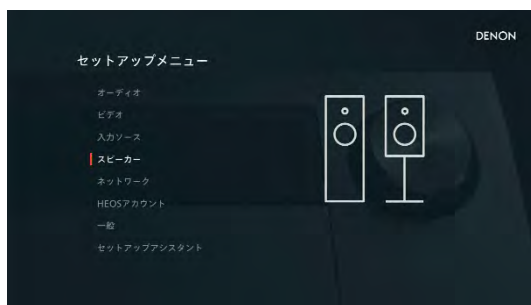
接続しやすい横一列配置のスピーカーターミナル

ケーブルを接続しやすいように、スピーカー端子を横一列に配置し、ケーブルの差込口を真上になっています。しっかりとケーブルを固定できるため、ケーブルの緩みや抜けによるショートなどのトラブルを防止することができます。また、チャンネルごとに端子の表示が色分けされており、付属の色付きケーブルラベルを使用すれば、スピーカーケーブルの誤配線も防止できます。



高解像度で読みやすく、洗練されたデザインのHD GUI

従来から高い評価を受けていた、直感的に操作できるセットアップメニューを刷新。テキストや画像の表示解像度を上げ、テキストの読みやすさや画像の視認性を高めました。デザインもより洗練され、現代的なものへと生まれ変わりました。



誰でも簡単にセットアップができる「セットアップアシスタント」機能

スピーカーの接続や設定、入力機器との接続、そしてネットワークの設定など、初期設定をテキストや画像、アニメーションで分かりやすくガイドする「セットアップアシスタント」機能を搭載しています。テレビ画面に表示される説明に沿って一つ一つ順を追って設定を進めるだけで、誰でも簡単にAVアンプの設定を行うことができます。

クイックセレクトプラス機能

本体、およびリモコンのクイックセレクトボタンに入力ソース、音量、サウンドモードの設定などを記憶することができます。お気に入りの設定をあらかじめ登録しておけば、クイックセレクトボタンを押すだけで、記憶されているさまざまな設定を一度に切り替えることができます。クイックセレクトプラス機能は、ゾーンごとに記憶が可能です。

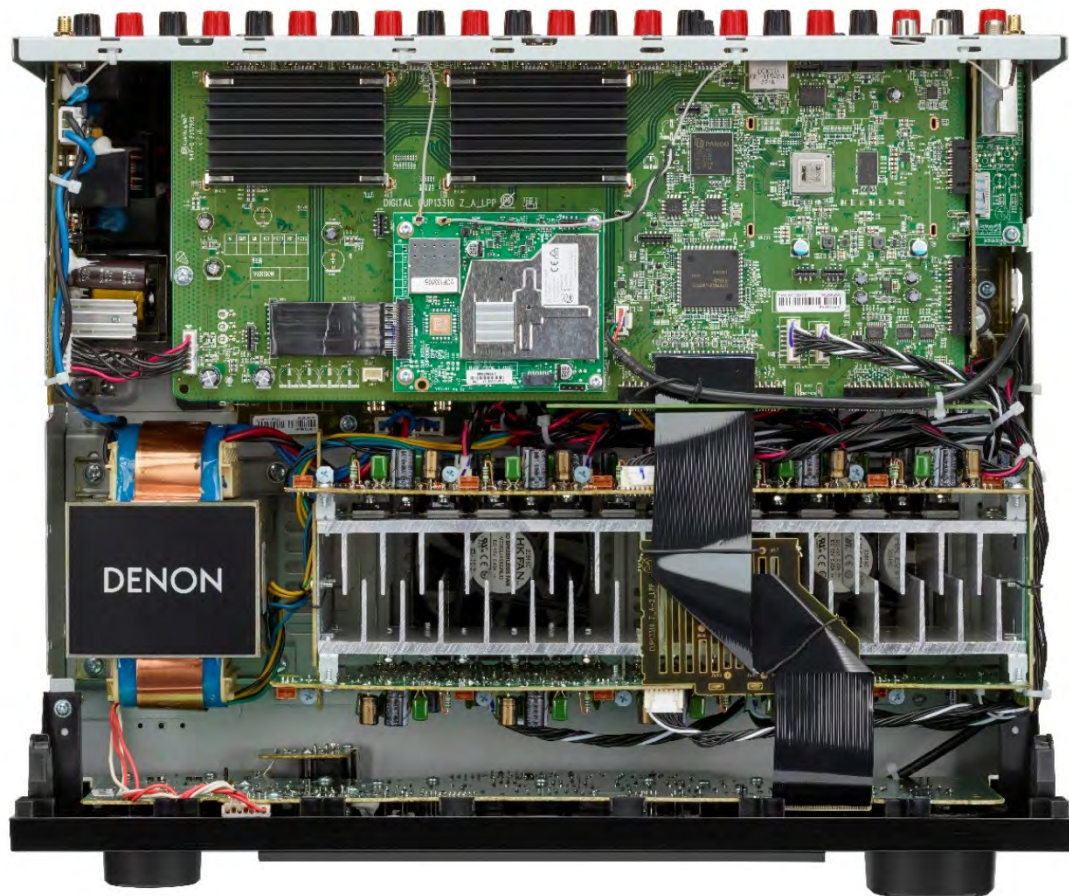
マルチルーム機能 (2ゾーン/2ソース)

AVR-X3800Hは、メインゾーンでサラウンドバックやハイトスピーカーを使用していない場合には、そのアンプをゾーン2に割り当てることができます。メインゾーンとゾーン2では個別に入力の選択やボリュームの設定が可能です。また、All Zone Stereo機能を使用すれば、メインゾーンで再生中の音声をすべてのゾーンで楽しむことができます。

PRODUCT INFORMATION

その他の機能・特長

- 小さな音は明瞭に、急に出る大きな音は小さく抑え深夜の視聴などに便利な「Audyssey Dynamic Volume」
- 小さな音量でも臨場感を損なわない「Audyssey Dynamic EQ」
- 圧縮音源を原音に近い状態に復元する「リストアラー」
- レコードプレーヤーを接続できるMM型カートリッジ対応Phono入力を装備
- 3D映像伝送に対応
- HDMIコントロール（CEC）対応
- フロントキーロック機能、リモートロック機能
- スリープタイマー機能（10～120分）
- オートスタンバイ機能（15 / 30 / 60分）



PRODUCT INFORMATION

主な仕様

搭載パワーアンプ数	9ch
定格出力 (8Ω、20Hz ~ 20kHz、THD 0.08%、2ch駆動)	105W+105W
実用最大出力 (JEITA: 6Ω、1kHz、THD 10%、1ch駆動)	215W
適合インピーダンス	4 ~ 16Ω
周波数特性	10Hz ~ 100kHz (+1,-3dB、ダイレクトモード時)
S/N比	100dB (IHF-A、ダイレクトモード時)
無線LAN	
ネットワーク種類 (無線LAN 規格)	IEEE 802.11a/b/g/n/ac準拠 (Wi-Fi® 準拠)
セキュリティ	WEP 64bit、WEP 128bit、WPA/WPA2-PSK (AES)、WPA/WPA2-PSK (TKIP)
無線周波数	2.4GHz / 5GHz
Bluetooth	
バージョン	4.2
対応プロファイル	受信: A2DP 1.2、AVRCP 1.5 送信: A2DP 1.2
対応コーデック	SBC
周波数帯域 / 送信出力 / 通信距離	2.4GHz 帯域 / Class 1 / 約30m (見通し距離)
HDMI端子	
入力×6	※ 8K60AB / 4K120AB (最大40Gbps) 対応
モニター出力×2	※ 8K60AB / 4K120AB (最大40Gbps) 対応、eARC/ARC対応 (MONITOR 1)
ゾーン2出力×1	※ 4K60Hz対応
音声入出力端子	
アナログ音声入力×5、PHONO入力 (MM) × 1、光デジタル入力×2、同軸デジタル入力×2、11.4chプリアウト×1、ゾーンプリアウト×1、ヘッドホン出力×1 (フロント)	
その他の入出力端子	
Network×1、USB-A×1 (フロント)、FMアンテナ端子×1、AMアンテナ端子×1、セットアップマイク入力×1 (フロント)、RS-232C ×1、DCトリガー出力×1、リモートコントロール (IR) 入出力×各1	
チューナー受信周波数帯域	FM: 76.0 ~ 95.0MHz、AM: 522 ~ 1629kHz
外形寸法 (フット、端子、つまみ、アンテナを含む)	
アンテナを立てた場合	W434 × H237 × D389mm
アンテナを寝かせた場合	W434 × H167 × D389mm
質量	12.5kg
電源	AC 100V、50/60Hz
消費電力	660W
待機電力	0.1W (ネットワークコントロール、HDMI パススルーオフ時) 0.5W (CEC スタンバイ)
付属品	
かんたんスタートガイド、保証書、リモコン、単4形乾電池×2、セットアップマイク、マイクスタンド、FM 室内アンテナ、AM ループアンテナ、Wi-Fi/Bluetooth アンテナ×2、ケーブルラベル、電源コード	

PRODUCT INFORMATION



- * Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社ディーアンドエムホールディングスは、これら商標を使用する許可を受けています。
- * Wi-Fi CERTIFIEDロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- * Dolby and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.
- * DTS, the Symbol, DTS in combination with the Symbol, DTS:X, and the DTS:X logo are registered trademarks or trademarks of DTS, Inc. in the United States and/or other countries.
- * Audyssey MultEQ XT、Audyssey Dynamic EQおよびAudyssey Dynamic Volumeは、Audyssey Laboratoriesの登録商標です。
- * HDMIおよびHDMIのHigh-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMI ロゴは、米国およびその他の国における商標またはHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- * Windows、Windows Mediaは米国Microsoft Corporationの商標、または登録商標です。
- * DSD、Direct Stream DigitalおよびDSDロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- * iPhone、iPod、AirPlay、iTunes は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。iPadはApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- * AndroidおよびGoogle PlayはGoogle, Inc.の商標です。
- * Amazon、Alexa及び関連するすべてのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- * “Spotify”および“Spotify”ロゴはSpotifyグループの商標です。
- * 仕様及び外観は改良のため、一部変更させていただくことがあります。
- * 掲載商品の写真の色は、印刷の関係で多少現物と異なることがあります。

PRODUCT INFORMATION

2022年9月15日



3入力/2出力が8K Ultra HD、HDR10+、
eARCに対応する
7.2ch 高音質 AV サラウンドレシーバー

AVR-X2800H

品名	品番	カラー	希望小売価格	JAN/EAN コード	発売時期
7.2ch AV サラウンドレシーバー	AVR-X2800H	K (ブラック)	121,000 円 (税込)	0747192138486 (AVRX2800HK)	2022年10月下旬

主な特長

Audio - 上位モデル譲りの高音質設計

- ・最大出力185Wの7chディスクリート・パワーアンプ (6Ω、1kHz、THD 10%、1ch駆動、JEITA)
- ・Dolby Atmos、DTS:X、MPEG-4 AACに対応
- ・Dolby Atmos Height Virtualizer、DTS Virtual:Xに対応
- ・シンプル&ストレートを徹底したプリアンプ、ボリューム回路

Video - 8K Ultra HD / HDR10+ / eARCに対応

- ・3入力 / 2出力の HDMI 端子が 8K / 60Hz、4K / 120Hz に対応 (最大 40Gbps)
- ・映像体験を革新する HDMI の最新機能をサポート
(HDR10+ / Dynamic HDR / HDR10 / Dolby Vision / HLG / BT.2020 / VRR / QFT / ALLM / eARC)

Network - HEOSを搭載

- ・幅広い音楽ストリーミングサービスに対応 (Amazon Music HD / AWA / Spotify / SoundCloud)
- ・5.6 MHz DSD&ハイレゾ音源対応 (ミュージックサーバー&USBメモリー)
- ・インターネットラジオ (TuneIn)、AirPlay 2、Bluetooth® (送受信)、Amazon Alexa音声コントロール対応

Usability - 多彩な機能を使いやすく

- ・高解像度で読みやすく、洗練されたデザインのHD GUI

PRODUCT INFORMATION

Audio - 上位モデル譲りの高音質設計

最大出力185W※ 7ch ディスクリート・パワーアンプ

ダビングステージにおいて映画制作者が聴いているサウンドのスケール感と豊かな情報量をありのままに再現するために、Hi-Fiオーディオアンプの設計思想を継承した全チャンネル同一構成のディスクリート・パワーアンプを搭載しています。AVR-X2800Hにおいては、サウンドマスターがシャープな音像、高い分解能、しなやかな表現力のために徹底的なサウンドチューニングを実施。パワーアンプ基板の信号ライン、電源供給ラインの低インピーダンス化、およびパーツ配置の最適化により、ノイズの影響を最小化しています。また、電源供給ラインを2系統に分割することにより、チャンネル間のクロストーク、S/Nを改善。音場空間の広がりとその空間に定位するサウンドの明瞭さ、実在感を高めています。さらに、パワーアンプ入力段に上位モデルと同じ高品位なフィルムコンデンサーを採用することで、フォーカス感を高め、全帯域に渡るエネルギー感の向上を実現しています。



※ 6Ω、1kHz、THD 10%、1ch 駆動

Dolby Atmos® / DTS:X に対応

AVR-X2800Hは、新世代のオブジェクトオーディオ技術「Dolby Atmos」、「DTS:X」に対応。従来の水平方向の空間表現に加え、頭上にも隙間なく展開する立体的な音響空間に包み込まれることにより、まるで映画の世界に入り込んだような、かつてない臨場感を得ることができます。また、AVR-X2800Hは従来のステレオや5.1ch、7.1chのソースを再生する際にも「Dolby Surround」および「Neural:X」により、立体的な3Dサウンドにアップミックスして楽しむことができます。

MPEG-4 AACに対応

AVR-X2800Hは、新4K/8K衛星放送で使用されている音声フォーマット、MPEG-4 AAC（ステレオ、5.1ch）のデコードに対応しています。4Kや8Kの超高解像度な映像を臨場感豊かなサラウンドサウンドと共に楽しむことができます。

Dolby Atmos Height Virtualizer、DTS Virtual:Xに対応

AVR-X2800Hはバーチャル3Dサラウンドテクノロジー、Dolby Atmos Height Virtualizer およびDTS Virtual:Xに対応。ハイトスピーカーやサラウンドスピーカーを設置していない環境においても、高さ方向を含むあらゆる方向からのサウンドに包み込まれるイマージブオーディオ体験が可能になります。3Dサラウンドフォーマットの信号はもちろん、ステレオや5.1ch信号に対しても適用することができるため、従来のコンテンツも立体的なサウンドで楽しむことができます。

PRODUCT INFORMATION

柔軟なアンプアサイン

AVR-X2800H は[5.1.2]のスピーカー配置に対応しており、2つのハイトスピーカーを接続することができます。ハイトスピーカーには、フロントハイト、トップフロント、トップミドル、フロント Dolby Atmos イネーブルド、サラウンド Dolby Atmos イネーブルドのいずれかを選択できます。

また、サラウンドバックやハイトスピーカーを使用しない場合には、フロントL/Rスピーカーの駆動に4チャンネルのアンプを使って高音質化する「バイアンプ」や2系統のフロントスピーカーを切り替えて使用できる「A+B」などシステム構成に応じた柔軟なアンプアサインが可能です。



5.1ch+ サラウンドバック



5.1ch+ フロントハイト

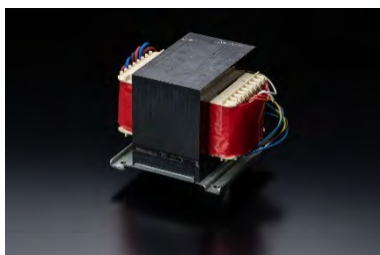
パワーアンプの初段に高性能なデュアル・トランジスタを採用

AVC-X8500HAなどの上位モデルと同様に、パワーアンプ初段の差動増幅段に特性の揃った2つのトランジスタを内蔵する、デュアル・トランジスタを採用。微小信号の表現力を高め、低域の安定感を向上させています。



大出力を支える強力な電源回路

クリーンで安定した電源供給のために、大電流の供給能力、低リーケージフラックス、低振動を突き詰めたカスタム仕様の大型EIコアトランスを搭載。プリアンプとパワーアンプそれぞれに専用の巻き線から電源を供給することにより、相互干渉を抑え、サウンドの純度を高めています。電源部のブロックコンデンサーには、AVR-X2800H専用にチューニングされた大容量12,000uFのカスタムコンデンサーを2個使用しています。信号経路および電源供給ラインの最短化や、基板上的パターンを太くするなどの改良も行い、5ch同時再生時でも定格出力の70%以上という大出力を可能にしています。



PRODUCT INFORMATION

4Ωスピーカーのドライブに対応

強力な電源と、安定度の高い回路構成を採用したパワーアンプは、4Ωスピーカーであっても余裕を持ってドライブすることができます。

3倍速駆動デジタル電源回路

D/Aコンバーター、DSP、HDMI回路への電源供給を担うデジタル電源基板を一新。エルナー製コンデンサーなどの音質対策パーツを使用することにより、サウンドの純度を高め、より広い空間表現力を獲得しました。また、デジタル電源回路のスイッチング周波数を通常の約3倍にすることでスイッチングノイズを可聴帯域外へシフトさせ、再生音への影響を排除しています。スイッチングトランスにはシールドプレートを追加し、さらにデジタル電源回路全体をシールドプレートで覆うことにより、周辺回路への干渉を抑制しています。

シンプル&ストレートを徹底したプリアンプ、ボリューム回路

半導体メーカーと共同開発した入力セクター、ボリューム、出力セクターそれぞれの機能に特化したカスタムデバイスを採用。これらは本来、ハイエンドモデルのために開発されたものであり、フラッグシップモデルであるAVC-X8500HAにも採用されている高性能デバイスです。専用のデバイスを最適な配置で基板上に実装することによって、音質を最優先したシンプルかつストレートな信号経路とし、透明感の高いサウンドを実現しています。

32bit対応の高音質D/Aコンバーター

サウンドマスターによる入念なリスニングテストによって選択された32bit対応の高音質ステレオD/Aコンバーターを4基搭載しています。温度変化による抵抗値のばらつきが小さく、電流起因によるノイズと歪みが少ない薄膜抵抗を採用することにより、DACの性能を最大限引き出しています。



高音質オペアンプ

チップ内部の構成やワイヤリングのリファインに加え、高品質なシリコンウェファアの採用によって音質対策が図られた高音質オペアンプをD/Aコンバーターのポストフィルターに採用。音の密度や解像感、空間表現を向上させています。

ダイレクト・メカニカル・グラウンド・コンストラクション

音質に悪影響を及ぼす内部、外部の不要振動を排除し、音質を向上させるダイレクト・メカニカル・グラウンド・コンストラクションを採用。ヒートシンクや電源トランスなどの重量物はフットの間近に配置して高剛性なシャーシにしっかりと固定。また、フットには上位モデルと同じ、共振を防止するリブを設けた高密度フットを採用し、より振動に強い構造を実現しています。

ダイアログエンハンサー

センターチャンネルで再生される、人の話し声やボーカルの歌声を強調して聴き取りやすくするダイアログエンハンサー機能を搭載しています。効果は3段階で調節することができます。

PRODUCT INFORMATION

Audyssey MultEQ XT

設置する部屋によって異なる音響的な問題を補正し、最適リスニング体験を実現する音場補正技術

「Audyssey MultEQ XT」を搭載。各スピーカーの設置後に付属のマイクを使ってスピーカーの有無やサイズ、距離、音量などの基本的な調整値を自動的に設定します。さらに、最大8か所で測定したデータを解析することによって、スピーカーごとの周波数特性の違いや部屋の反響音などの音響的な問題を取り除き、多人数で映画を観る場合でも、座る位置に関わらず全員が理想的なサウンドステージを体感できるように補正を行います。

Audyssey MultEQ Editor アプリ

「Audyssey MultEQ Editor」アプリには、AVレシーバー単体では設定できない詳細な調整項目が用意されているため、部屋に起因する音響的な問題に対してさらに精密なカスタマイズが可能になり、個々のユーザーの好みも反映した理想的なサウンドを実現することができます。インストラクターやホームシアターのエキスパートがこのアプリを使うことによってAudyssey MultEQの能力を最大限に引き出すことができます。

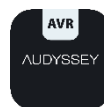


主な機能

- スピーカー検出結果の表示と編集（スピーカータイプ、距離、レベル）
- Audyssey MultEQによるルーム補正前後の周波数特性の比較（チャンネルごと）
- Audyssey MultEQターゲットカーブの編集（チャンネル・ペアごと）
- Audyssey MultEQ適用周波数の設定（チャンネル・ペアごと）
- 高域周波数ロールオフ特性の設定（2種類）
- 中音域の補正のオン/オフ（明るいサウンド、スムーズなサウンドを切替、チャンネル・ペアごと）
- 補正・編集結果の保存と、保存した結果の読み込み

販売価格：2,440円（税込）

*販売価格は、為替レートの変動により変更されることがあります。



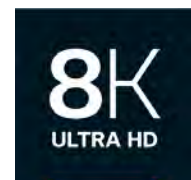
Video – 8K Ultra HD / HDR10+ / eARCに対応

8K/60Hz、4K/120Hzに対応するHDMI入出力

8K/60Hzと4K/120Hzの映像信号に対応するHDMI入力を3系統、出力を2系統装備しており、新4K8K衛星放送や動画配信サービス、最新ゲーム機の超高精細かつ滑らかな映像美をハイクオリティなサウンドとともに存分に楽しむことができます。また6入力/2出力すべてのHDMI端子が最新の映像コンテンツに対する著作権保護技術「HDCP 2.3」に対応。2系統の出力にテレビとプロジェクターを接続し、利用シーンに合わせて使い分けることができます。AVR-X2800HIはHDMI出力端子からの電源供給能力が従来の200mAから300mAに向上されており、電源供給を必要とする長尺のHDMIケーブル使用時にも高品位かつ安定した伝送を可能にします。

※HDMI 4 / 5 / 6の入力端子および2系統の出力端子が8K60AB、4K120AB（最大40Gbps）のパススルーに対応しています。

※8K対応プレーヤーを接続する際は、“Ultra High Speed HDMI”ケーブルをご使用ください。



PRODUCT INFORMATION

HDR（ハイダイナミックレンジ）対応

AVR-X2800Hは、映像のダイナミックレンジを拡張する「HDR（High Dynamic Range）」映像信号のパススルーに対応しています。HDR10、Dolby Vision、HLG（Hybrid Log-gamma）に加えて、HDR10+およびDynamic HDRにも対応しているため、パッケージメディア、ストリーミング、放送などソースを問わず表現力豊かなHDR映像を楽しむことができます。



SDR 映像のイメージ



HDR 映像のイメージ

ALLM、VRR、QFTに対応

AVR-X2800Hは、ゲームやVRコンテンツ体験の質を向上させるHDMI 2.1の新機能「ALLM（Auto Low Latency Mode）」、「VRR（Variable Refresh Rate）」、「QFT（Quick Frame Transport）」に対応しています。ALLMはコンテンツの種類に応じて画質とレイテンシーのどちらを優先するかを自動で切り替える機能です。例えばゲームやVRコンテンツを再生する際には、レイテンシーが最小になるよう設定され、操作に対する画面表示の遅れを最小化します。その際AVアンプは、レイテンシーに影響する機能を自動的に停止します。VRRは、PCやゲーム機などの映像ソース機器とディスプレイを同期させ、任意のタイミングでリフレッシュレートを切り替えることを可能にします。これにより画面割れ（ティアリング）やカクつきなしに映像を表示することができます。QFTは、ディスプレイ側のフレームレートは変更せず、映像ソース機器からの伝送速度を上げることでレイテンシーを低減し、ゲームやVRコンテンツにおける表示の遅延を解消し、スムーズな映像を実現します。

ARC、eARCに対応

HDMI出力端子は、ARCおよびeARCに対応しています。eARCは、ARCが対応していなかったTVからAVアンプへの5.1ch、7.1chリニアPCM音声やDolby Atmos、DTS:Xなどのオブジェクトオーディオの伝送が可能です。

8Kアップスケーリング

AVR-X2800Hは、1080pおよび4K解像度のHDMI映像信号を8KにアップスケーリングしてHDMI出力することができます。

※フレームレート変換は行いません。

HDMIスタンバイパススルー

本機がスタンバイ状態のときでも、ソース機器からのHDMI入力信号をTVに出力することができます。また本機がスタンバイ状態でもリモコンの入力ソース選択ボタンで本機の入力ソースを切り替えることができます。

ビデオセレクト機能

入力ソースにTuner、HEOS Music、Phonoのいずれかを選択して音楽を再生しているときに、別のHDMI入力ソースの映像をテレビに表示することができます。一度設定を行うと入力ソースごとに設定が保存されます。

PRODUCT INFORMATION

Network Audio - HEOS を搭載

最新のネットワークオーディオ機能を実現するHEOSを搭載

ネットワークスピーカーや、サウンドバー、Hi-Fiコンポーネントなど、デノンのようなオーディオ製品に採用されているネットワークオーディオのプラットフォーム「HEOS」を搭載。ストリーミングサービスやインターネットラジオをはじめ、ローカルネットワーク上のミュージックサーバー（NAS / PC / Macなど）やUSBメモリーに保存した音源やスマートフォン、タブレット、Bluetooth®機器など、多彩な音源を再生することができます。さらに同一のネットワークに接続した他のHEOS Built-inデバイスに本機で再生中の音楽を配信することもできます。セットアップ、操作は無料のHEOSアプリで誰でも簡単に行うことができ、Alexaによる音声操作にも対応しています。



幅広い音楽ストリーミングサービス、インターネットラジオに対応

Amazon Music HDやAWA、Spotify、SoundCloudなど幅広い音楽ストリーミングサービス※に対応。ストリーミングサービスでは、これまでのように自分の好きなアーティストの楽曲を選んで再生することはもちろん、最新楽曲から往年の名曲まで、音楽のジャンル、時代、その日の気分などで選べる多種多様なプレイリストが豊富に用意されているため、新たな音楽との出会いの可能性が無限に広がります。また、音楽、トーク、ニュースなど世界中のインターネットラジオも楽しむことができます。MP3、WMA、AACフォーマットで配信されている放送に対応しており、「TuneIn」のデータベースからジャンルや地域、言語などをもとに簡単に検索することができます。

※サービスの利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。

Amazon Alexaに対応

Amazon Alexaによる音声コントロールに対応しています。Denon Homeシリーズのスマートスピーカーやサウンドバー、Amazon EchoなどのAlexaが利用可能なデバイスに話しかけるだけで再生、停止、スキップや音量の調整などの基本的な操作に加えて、Amazon Musicの楽曲から曲名やアーティスト名、年代、ジャンルなどを指定して再生することができます。また、インターネットラジオの放送局を音声で呼び出すこともできます。



PRODUCT INFORMATION

5.6 MHz DSD & ハイレゾ音源対応

NASやPCなどのミュージックサーバーやUSBメモリーに保存したDSDファイル、ハイレゾ音源の再生に対応しています。DSDファイルは5.6MHzまで、PCM系ファイルは192kHz/24bitまで再生することができます。さらに、DSD、WAV、FLAC、Apple Losslessファイルのギャップレス再生にも対応。クラシック音楽や、ライブ盤などを聴いても曲間で音が途切れることはありません。

ミュージックサーバー／USBメモリー対応フォーマット					
	サンプリング周波数	ビットレート	ビット長	拡張子	
WMA (Windows Media Audio)	32 / 44.1 / 48kHz	48～192kbps	—	.wma	
MP3 (MPEG1 Audio Layer-3)	32 / 44.1 / 48kHz	32～320kbps	—	.mp3	
WAV	32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192kHz	—	16 / 24 bit	.wav	
MPEG4 AAC	32 / 44.1 / 48kHz	48～320kbps	—	.aac / .m4a /	
FLAC (Free Lossless Audio Codec)	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192kHz	—	16 / 24 bit	.flac	
ALAC (Apple Lossless Audio Codec)	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192kHz	—	16 / 24 bit	.m4a	
DSD	2.8 / 5.6 MHz	—	1bit	.dsf / .dff	

*著作権保護のないファイルのみ再生できます。



AirPlay 2対応

iPhoneやiPad、Macなどから手軽に音楽を再生できる「AirPlay 2」に対応。Apple Musicやアプリなどの音声をAVR-X2800Hで楽しむことができます。また複数のAirPlay 2対応機器によるマルチルーム再生にも対応しています。さらに、「ホーム」アプリ上でAVR-X2800Hをアクセサリとして追加すると、Apple Music*やiPhoneのライブラリの曲をSiriによるボイスコントロールで再生できるようになります。

*サービスの利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。

Bluetooth受信機能

スマートフォンやタブレット、PCなどのBluetooth (A2DPプロファイル) 対応機器からのワイヤレス音楽再生に対応。AVRCPプロファイルにも対応しているため、本機のリモコンで再生、一時停止、スキップなどの操作を行うこともできます。最大8台までのBluetooth機器とペアリングすることができます。

Bluetooth送信機能

AVR-X2800HはBluetooth送信機能も搭載しており、本機で再生中の音声をBluetoothヘッドホン等でも再生することができます。たとえば、リビングのスピーカーで再生している音楽をキッチンで家事をしながらヘッドホンと一緒に聴いたり、夜間などスピーカーで大きな音が出せない時間帯にBluetoothヘッドホンで映画を楽しんだりすることができます。

* AVR-X2800Hからはヘッドホンの音量を調整できません。音量調整機能付きのBluetoothヘッドホンをご利用ください。

* Bluetooth受信機能とBluetooth送信機能を同時に使用することはできません。

PRODUCT INFORMATION

Usability - 多彩な機能を使いやすく

iOSデバイス / Android対応リモコンアプリ 「Denon AVR Remote」

iPhone / iPad、Androidスマートフォン、タブレット用リモコンアプリ「Denon AVR Remote」に対応。同一ネットワーク内のモバイルデバイスからAVR-X2800Hの操作や設定を行うことができます。



ウェブコントロール機能

同一ネットワーク内のPCやタブレットのウェブブラウザを使ってAVR-X2800Hの設定や操作が行えるウェブコントロール機能に対応しています。

※ウェブコントロール機能はAudysseyの設定には対応していません。測定、調整を行う場合は、セットアップメニューを使用してください。

2.4 / 5 GHzデュアルバンドWi-Fi対応

AVR-X2800HはWi-Fi（無線LAN、IEEE 802.11 a/b/g/n/ac）に対応しているため、設置場所に有線LAN環境がなくても、ネットワーク機能の使用やアプリでの操作が可能です。2.4 GHz帯と5 GHz帯の両方が利用でき、MIMO (Multiple-Input and Multiple-Output)にも対応しているため、高速かつ安定した通信が可能です。Wi-Fiのセットアップは、対応ルーターとボタン一つで接続できる「WPS」や、iOSデバイスを使った設定など誰でも簡単に行える方法をご用意しています。

「ワイドFM」対応FM/AMラジオチューナー

FM/AMラジオチューナーを搭載しており、ラジオも良い音で楽しめます。95MHzまでのFMラジオの受信に対応しているため、全国で開局が進んでいるFM補完放送「ワイドFM」を聴くことができます。また、最大で56の放送局をプリセット登録できます。

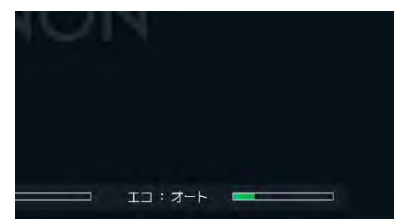
※ FM補完放送（ワイドFM）とは、AM放送局の放送区域において、難聴対策や災害対策のために、従来のFM放送用の周波数（76 MHz ~ 90 MHz）に加えて、新たにFM放送用に割当てられた周波数（90 MHz ~ 95 MHz）を用いて、AM番組を放送すること意味しています。



消費電力を節約できるエコモード

消費電力や発熱を抑えながら映画や音楽を楽しむ「エコモード」を搭載。音量や入力信号の有無に関わらず常に消費電力を低減する「オン」、音量や入力信号の有無に合わせて自動的に消費電力を最適化する「オート」、消費電力を低減しない「オフ」の切り替えが可能です*。

※お買い上げ時の設定は「オート」です。



PRODUCT INFORMATION

接続しやすい横一列配置のスピーカーターミナル

ケーブルを接続しやすいように、スピーカー端子を横一列に配置し、ケーブルの差込口を真上になっています。しっかりとケーブルを固定できるため、ケーブルの緩みや抜けによるショートなどのトラブルを防止することができます。また、チャンネルごとに端子の表示が色分けされており、付属の色付きケーブルラベルを使用すれば、スピーカーケーブルの誤配線も防止できます。



高解像度で読みやすく、洗練されたデザインのHD GUI

従来から高い評価を受けていた、直感的に操作できるセットアップメニューを刷新。テキストや画像の表示解像度を上げ、テキストの読みやすさや画像の視認性を高めました。デザインもより洗練され、現代的なものへと生まれ変わりました。



誰でも簡単にセットアップができる「セットアップアシスタント」機能

スピーカーの接続や設定、入力機器との接続、そしてネットワークの設定など、初期設定をテキストや画像、アニメーションで分かりやすくガイドする「セットアップアシスタント」機能を搭載しています。テレビ画面に表示される説明に沿って一つ一つ順を追って設定を進めるだけで、誰でも簡単にAVアンプの設定を行うことができます。

クイックセレクトプラス機能

本体、およびリモコンのクイックセレクトボタンに入力ソース、音量、サウンドモードの設定などを記憶することができます。お気に入りの設定をあらかじめ登録しておけば、クイックセレクトボタンを押すだけで、記憶されているさまざまな設定を一度に切り替えることができます。クイックセレクトプラス機能は、ゾーンごとに記憶が可能です。

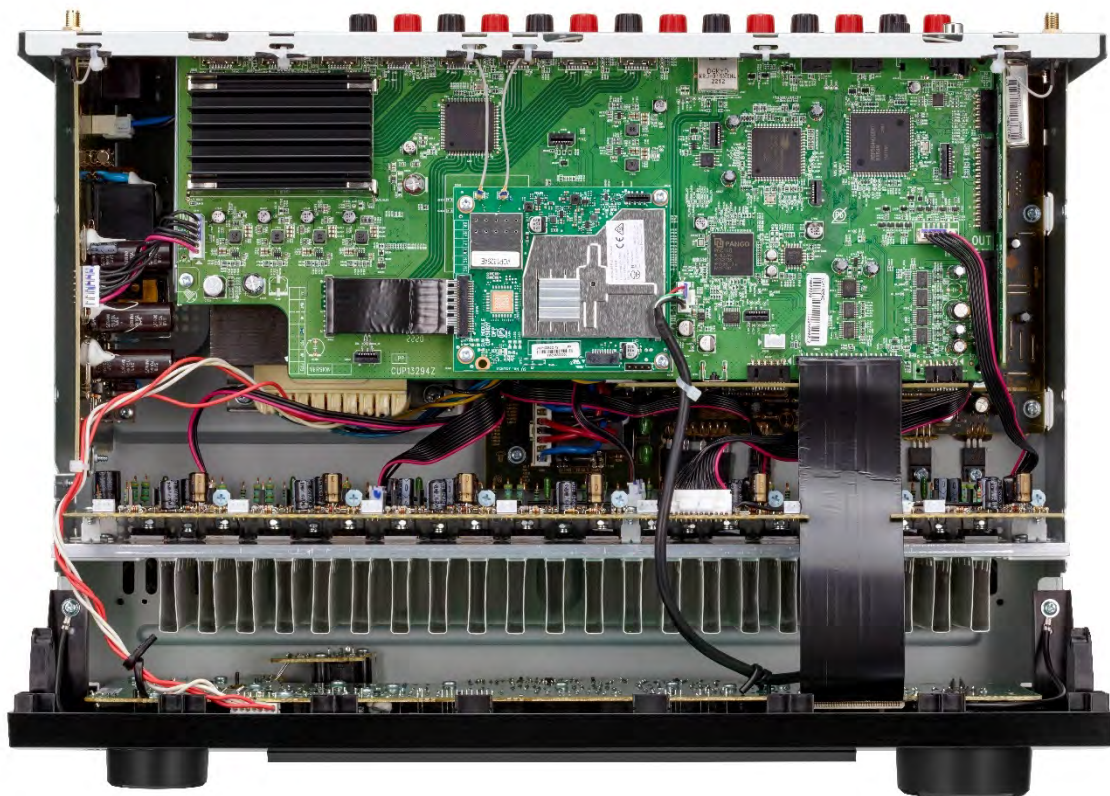
マルチルーム機能 (2ゾーン/2ソース)

AVR-X2800Hは、メインゾーンでサラウンドバックやハイトスピーカーを使用していない場合には、そのアンプをゾーン2に割り当てることができます。メインゾーンとゾーン2では個別に入力の選択やボリュームの設定が可能です。また、All Zone Stereo機能を使用すれば、メインゾーンで再生中の音声をすべてのゾーンで楽しむことができます。

PRODUCT INFORMATION

その他の機能・特長

- 小さな音は明瞭に、急に出る大きな音は小さく抑え深夜の視聴などに便利な「Audyssey Dynamic Volume」
- 小さな音量でも臨場感を損なわない「Audyssey Dynamic EQ」
- 圧縮音源を原音に近い状態に復元する「リストアラー」
- レコードプレーヤーを接続できるMM型カートリッジ対応Phono入力を装備
- 2系統のサブウーハープリアウトを装備
- 3D映像伝送に対応
- HDMIコントロール（CEC）対応
- フロントキーロック機能、リモートロック機能
- スリープタイマー機能（10～120分）
- オートスタンバイ機能（15 / 30 / 60分）



PRODUCT INFORMATION

主な仕様

搭載パワーアンプ数	7ch
定格出力 (8Ω、20Hz ~ 20kHz、THD 0.08%、2ch駆動)	95W+95W
実用最大出力 (JEITA: 6Ω、1kHz、THD 10%、1ch駆動)	185W
適合インピーダンス	4 ~ 16Ω
周波数特性	10Hz ~ 100kHz (+1,-3dB、ダイレクトモード時)
S/N比	100dB (IHF-A、ダイレクトモード時)
無線LAN	
ネットワーク種類 (無線LAN 規格)	IEEE 802.11a/b/g/n/ac準拠 (Wi-Fi® 準拠)
セキュリティ	WEP 64bit、WEP 128bit、WPA/WPA2-PSK (AES)、WPA/WPA2-PSK (TKIP)
無線周波数	2.4GHz / 5GHz
Bluetooth	
バージョン	4.2
対応プロファイル	受信: A2DP 1.2、AVRCP 1.5 送信: A2DP 1.2
対応コーデック	SBC
周波数帯域 / 送信出力 / 通信距離	2.4GHz 帯域 / Class 1 / 約30m (見通し距離)
HDMI端子	
入力×6	※ HDMI 4 / 5 / 6 : 8K60AB / 4K120AB (最大40Gbps) 対応
出力×2	※ 8K60AB / 4K120AB (最大40Gbps) 対応、eARC/ARC対応 (MONITOR 1)
音声入出力端子	
アナログ音声入力×4、PHONO入力 (MM) × 1、光デジタル入力×2、サブウーハープリアウト×2、ゾンプリアウト×1、ヘッドホン出力×1 (フロント)	
その他の入出力端子	Network×1、USB-A×1 (フロント)、FMアンテナ端子×1、AMアンテナ端子×1、セットアップマイク入力×1 (フロント)
チューナー受信周波数帯域	FM: 76.0 ~ 95.0MHz、AM: 522 ~ 1629kHz
外形寸法 (フット、端子、つまみ、アンテナを含む)	
アンテナを立てた場合	W434 × H237 × D341mm
アンテナを寝かせた場合	W434 × H167 × D341mm
質量	9.5kg
電源	AC 100V、50/60Hz
消費電力	500W
待機電力	0.1W (ネットワークコントロール、HDMI パススルーオフ時) 0.5W (CEC スタンバイ)
付属品	かんたんスタートガイド、保証書、リモコン、単4形乾電池×2、セットアップマイク、マイクスタンド、FM 室内アンテナ、AM ループアンテナ、Wi-Fi/Bluetooth アンテナ×2、ケーブルラベル

PRODUCT INFORMATION



* Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社ディーアンドエムホールディングスは、これら商標を使用する許可を受けています。

* Wi-Fi CERTIFIEDロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

* Dolby and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.

* DTS, the Symbol, DTS in combination with the Symbol, DTS:X, and the DTS:X logo are registered trademarks or trademarks of DTS, Inc. in the United States and/or other countries.

* Audyssey MultEQ® XT, Audyssey Dynamic EQ®およびAudyssey Dynamic Volume®は、Audyssey Laboratoriesの登録商標です。

* HDMIおよびHDMIのHigh-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMI ロゴは、米国およびその他の国における商標またはHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

* Windows、Windows Mediaは米国Microsoft Corporationの商標、または登録商標です。

* DSD、Direct Stream DigitalおよびDSDロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

* iPhone、iPod、AirPlay、iTunes は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。iPadはApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

* AndroidおよびGoogle PlayはGoogle, Inc.の商標です。

* Amazon、Alexa及び関連するすべてのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

* “Spotify”および“Spotify”ロゴはSpotifyグループの商標です。

* 仕様及び外観は改良のため、一部変更させていただくことがあります。

* 掲載商品の写真の色は、印刷の関係で多少現物と異なることがあります。